



2019. 9. 20 ひなご幼稚園園長 神戸洋美

個性と平等

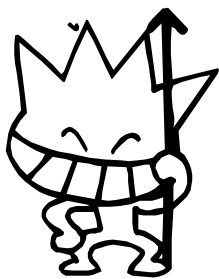
幼稚園では運動会に向けての練習が盛り上がっています。子どもたちはそれぞれ持っている能力が違うので、運動することが得意な子は積極的に、反対にあまり得意ではない子はちょっと消極的に・・・の二つに分類されると思います。これは一人ひとりの個性ですから、比較するというよりはどこまで自分で頑張ったか、という自分の評価が良いと思います。

ところが、一時期、教育要領の見直しで「個性よりも平等」の声が大きくなり、小学校の運動会の徒競走で、「みんなで手をつないでゴールする」という現象が起きました。私の頭の中は「？」でした。持って生まれた能力を発揮したいと張り切っている子どもの心はどうなるのでしょうか。走った結果を全員平等にしようというのは、無理があるのではないのでしょうか。スタートラインに立つ、ルールを守って走る、そこまでが平等で、走る能力が高い子や努力した子が勝つのは不平等ではないと思います。



お互いに競うことで能力が高められていく場合もあります。スポーツ選手でもライバルの存在が、自分の技術力・精神力を磨いてくれる、という人もいます。互いの力をより引き出すというプラスの連鎖です。スポーツだけにとどまらず、音楽や絵画、学力や技術、それぞれの得意分野でその子の持っている能力を引き出し、素晴らしい結果を出せば大いに賞賛してあげる事が必要ではないのでしょうか。

運動会の練習を通して、目標に向かってコツコツと努力すること、友だちと協力すること、勝敗があってもお互いを認め合うこと等々、子どもたちは多くの事を学びます。運動会当日を楽しみに、お子さんの背中を押してあげてくださいね。



この時期に？

皆様も驚いたと思いますが、「えっ、この時期にインフルエンザ？」と本当にびっくりしました。寒い冬の時期の病気だと思っていたら、暑さや寒さは関係なく、今は冷房で部屋を閉め切っていること、大勢の人たちに接触する機会が多いことなどで、インフルエンザも流行するのだとか。とにかく手洗い・うがいをしっかり行うこと。そして菌に対する抵抗力をつけておくことが大切です。

また感染症についてのお知らせを後日園より配布しますが、学校や幼稚園は大勢の子どもたちが集まっていること、さらにまだ抵抗力の弱い子どもたちのため、どうしても病気が流行してしまいます。規則正しい食事、適度な運動、早寝早起きなど基本的習慣をきちんと行うことで、菌に負けない体力・抵抗力を身に着けるよう心掛けることが大切です。人混みから帰ったら、必ず手洗いとうがいを忘れずに行いましょう。

皆様に感謝！

大変遅くなって恐縮ですが、ひなご夏まつりには大勢の皆様でご参加くださりまして、誠にありがとうございました。父母の会役員の皆様にお手伝いいただき、ゲームや模擬店も大盛況で、用意していたおもちゃや景品がほぼ完売状態でした。バンド演奏も皆様で盛り上げていただき心より感謝申し上げます。

売り上げは父母の会に寄付いたします。本当にありがとうございました。



今月のヒント！ 「現代サーカスに取り組む田中実知子さん」

「ひたすら好きなことを続ける。それが周囲をしあわせにする。」